

～支えあう 住みよい社会 地域から～

民児協だより



地区民児協で集めた食品をNPO法人に寄付しています。

…まなざし… 座間市第三地区民児協のフードバンク活動

座間市栗原中央、西栗原、南栗原、さがみ野等で活動している座間市第三地区民児協では、全民児連、県民児協の活動強化方策を受け、地区全員で検討し、民生委員の原点である生活困窮者支援の事業を令和2年1月から始めました。それは、自宅に余っている食品などを持ち寄って市内でフードバンク活動をしているNPO法人に寄付する、というものです。

甲斐あって、フードバンク利用者からお礼の手紙を

頂戴し、感激ややりがいを地区全員で分かち合い、モチベーションがあがり、地区民児協活動に良い影響をもたらしました。

令和4年12月の一斉改選により新たなメンバーを迎えての活動が始まりました。今まで活動してきた先人の積み重ねてきたものを生かし、基本に忠実に時代の変化に対応しながら、チームワークよく活動して参ります。
(座間市民生委員児童委員協議会)



No.
152
2023.3
春

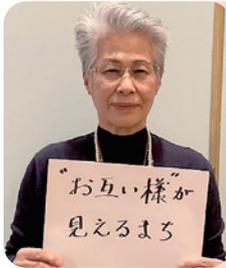
神奈川県民児協設立50周年
記念キャラクター「みんぴょん」

特
集

- ① 県民児協新役員体制のご紹介
 - ② 県・県社協からの激励メッセージ
 - ③ 令和4年度受章(賞)者のご紹介
- 新広報委員のご紹介

去る令和4年12月21日開催の臨時総会の承認を経て、3年間、本役員体制で県民児協運営を推進していきます。

誰もが安心して生活できる地域づくりため、県内約4,600名の民生委員・児童委員一人ひとりが楽しく、やりがいと誇りを持って活動できるよう、知恵と工夫を持ち寄りながら、ともに力を合わせていきましょう。



副会長 白井幸江(横須賀市)

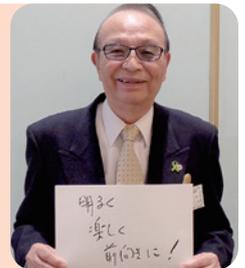
新型コロナウイルスから学んだ苦い体験を無駄にせず、様々な世代への「気づき」に耳を澄ませ、寄り添いながら歩みを進めていきたいと思ひます。

そして、民生委員・児童委員として培った経験を生かし、地域や民児協へ貢献できる三年間となるよう願っています。

副会長 小原公一(平塚市)

「心は行動となり、行動は習癖を生む」と言ひます。新体制になり、常に心がけを忘れずに、民生委員活動に邁進したいと存じます。

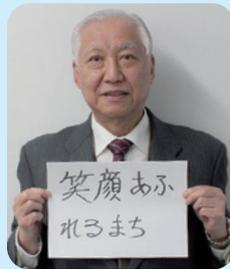
行動するに当たっては「明るく、楽しく、前向きに」取り組みたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



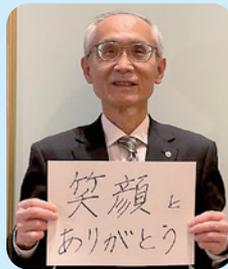
理事 県域の30市町村民児協会会長です。



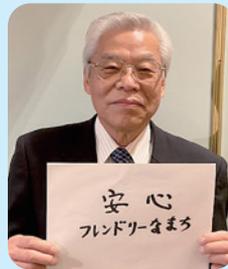
坂口敏子(逗子市)



田村正一(秦野市)



田中昭雄(海老名市)



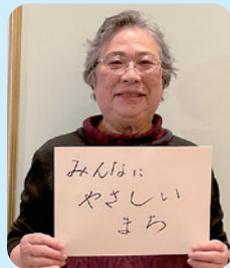
橋本孝一(座間市)



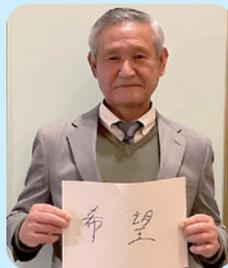
井出晴明(南足柄市)



秋原幹子(葉山町)



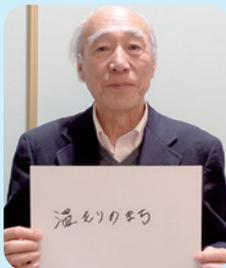
森井順子(寒川町)



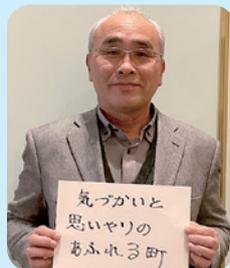
織戸明(大磯町)



守屋保子(二宮町)



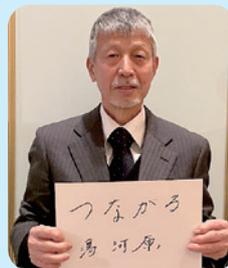
瀬戸一男(山北町)



瀬戸俊彦(開成町)



村上ちず子(箱根町)



布施谷日出一(湯河原町)

県民児協キャラクター
みんぴょん



3年間よろしく
お願ひいたします

特集1

神奈川県民児協 新役員体制のご紹介

～「私たちの地域がどんな地域になったらいいか」みなさまの思いとともに～



会長 三背壽則(藤沢市)

一斉改選を経て、新たな顔ぶれとなりました。ウィズコロナの下、新しい経済活動を見据えた中で“チーム神奈川”として新たな活動に挑戦します。

県民児協4,600名の叡智を支えとしながら、単位民児協、市町村民児協、そして県民児協の発展を着実に進めてまいります。

挨拶を明確に
交すお返り



正副会長

常任理事の中から互選によって選出されます。

副会長 ニノ宮要子(綾瀬市)

今年は県民事協のキャラクターと同じ兎年、大きな耳でアンテナを張り巡らし、地域と関係機関、県と市町村のパイプ役として誠心誠意役職を務めていきたいと思っております。民生委員としてのやりがいを更に求めて活動していきます。どうぞよろしくお願い致します。



コロナに負けず
前に
進む

常任理事 理事の中から互選によって選出されます。



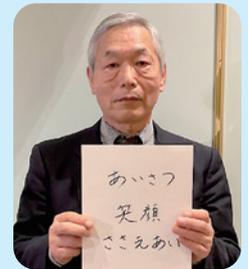
木下操(茅ヶ崎市)



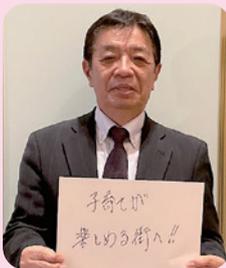
笹谷月慧(三浦市)



千代美和子(鎌倉市)



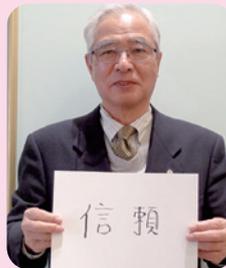
岡田健(小田原市)



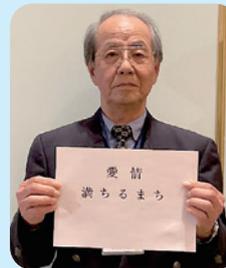
宮本隆(厚木市)



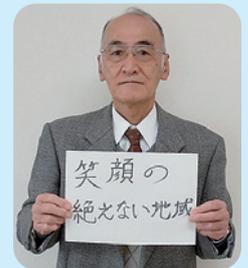
村上法芳(大和市)



白鳥勉(伊勢原市)



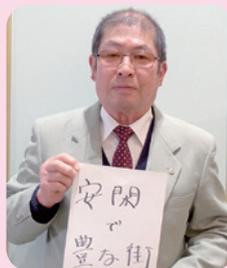
小島重夫(愛川町)



山田富夫(清川村)



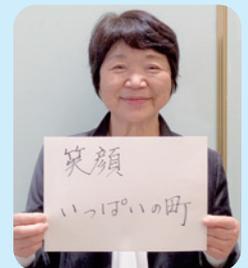
小野治三郎(松田町)



横山公(真鶴町)



石鍋勝夫(中井町)



寺下かつ子(大井町)

特集 2

民生委員・児童委員の皆様へ

神奈川県・神奈川県社協からの激励メッセージ

神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部地域福祉課

課長 河田 貴子 様

民生委員・児童委員の皆様には、本県の福祉施策にご協力を賜るとともに、昨年12月の一斉改選において、委員を引き受けていただき、心から御礼申し上げます。

さて、長引くコロナ禍においても、委員の皆様には、地域の身近な相談者として活躍いただいているところですが、委員の皆様にかかる負担、担い手不足などの課題があると承知しています。

本県では、委員皆様の活動を支援していくとともに、新たな担い手を増やすための広報などを積極的に行ってまいります。

また、本県では、誰もが安心して生き生きと暮らすことのできる地域共生社会の実現を目指し、今年4月に「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例」とともに生きる社会を目指して「〜」が施行されます。

委員の皆様と力を合わせ、ともに生きる社会の実現に向け、全力で取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

神奈川県福祉子どもみらい局
子どもみらい部子ども家庭課

課長 長谷川 愉 様

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から地域住民の身近な支援者として御尽力を賜り、心から御礼申し上げます。

すでに皆様も御了知のことと思いますが、令和4年6月に公布された「児童福祉法等の一部を改正する法律」により、これまで以上に家庭や養育環境への支援の強化、児童の権利の擁護が求められています。

本県では、すべての子どもが幸福で健やかに成長できる社会の実現に向け、児童虐待などにより社会的養護を必要とする子どもをはじめ、支援を必要とする子ども・家庭への支援をより一層充実してまいります。

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から地域の子どもたちや家庭に対してお声がけいただくなど、大変重要な役割を担っていただいております。

今後とも、子どもたちが安心して健やかに成長していけるよう、お力添えを賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

社会福祉法人
神奈川県社会福祉協議会

会長 篠原 正治 様

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から地域福祉の推進にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。また、本会事業の推進にも格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍による制約・制限の中でも、民生委員・児童委員の皆様にはご労苦を厭わず、地域における孤立を防ぐための様々な工夫に取り組み、地域の困りごとを把握して必要な支援につないでいただきました。皆様のご努力、ご尽力に、改めて心より敬意を表します。

地域・家庭・職場といった人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まる中、誰もが安心して生活できる社会の実現のために、皆様には住民の最も身近な支援者として益々のご活躍をお願いするとともに、本会としても民生委員・児童委員の活動しやすい環境づくりに一層取り組んでまいります。今後とも社協活動・事業へのご理解とご参加を賜りますようお願い申し上げます。

特集3 令和4年度 受章(賞)者紹介

◇春の叙勲褒章(4月29日付)
【藍綬褒章】「横須賀市」白井幸江
【瑞宝双光章】「小田原市」瀬戸昌子
【瑞宝单光章】「小田原市」藤森真司

◇秋の叙勲褒章(11月3日付)
【藍綬褒章】「横須賀市」鈴木佐智子
【瑞宝双光章】「平塚市」小室修二

◇厚生労働大臣表彰(12月13日付)
【民生委員・児童委員功労者】
「藤沢市」三齋壽則 「三浦市」笹谷月慧 「大和市」村瀬てる代 「湯河原町」鎌田茂之

◇厚生労働大臣特別表彰(1月10日付)
「平塚市」今井弘子 「山田信子」金剛昭枝 「小泉恵子」佐藤良子 「森山昭夫」川島辰治 「中島淑子」

「藤沢市」石田ユミ 「三堀真知子」東洋子 「菅井トシ子」星野武司 「本田利子」瀬戸恵子 「北村嘉孝」村上庸介 「岩淵富美代」鳥羽登志子 「河野千恵子」川口信太郎 「草野多津子」山下伊津子 「宮崎政良」小田原市久保守征一 「中野桂子」安藤邦子 「小野美代子」椎野尚 「鈴木修一」辻美智子 「掬川光美」逗子市「新田清美」東海幸緒 「小川貴美代」大黒八八三 「芹澤ふさ江」高津恵一 「三浦市」宇田川敏枝 「秦野市」中田桂子 「関修司」谷昌枝 「中村次義」中里進一 「厚木市」竹原由美恵 「笹沼朋子」大和市「金子直勝」小西民子 「岡田博江」伊藤千代子 「伊勢原市」若松操 「大川房子」座間市「橋本禎子」一杉初江 「伊藤優子」種村めぐむ 「若林美智子」阿部正信 「関口征子」木口一代 「土屋昭宏」高田富美子 「南足柄市」加藤正敏 「綾瀬市」井上勝之 「岩井勇夫」安藤要子 「河又隆」細田和子 「愛川町」石井康弘 「葉山町」相澤寛子 「寒川町」庭野珠樹 「箱根町」星野洋子 「湯河原町」梅原紘明

◇全国社会福祉協議会会長表彰(12月13日付)
「鎌倉市」角田孝子 「茅ヶ崎市」倉林民子 「三浦市」笹谷月慧 「大和市」小西民子 「海老名市」千葉八重

子 「二宮町」守屋保子 「箱根町」加藤修司 「真鶴町」横山公
◇全国民生委員児童委員連合会会長表彰(10月19日付)
【優良民生委員児童委員協議会表彰】
「藤沢市」御所見地区民児協 「座間市」第三地区民児協

【永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰】
「藤沢市」三浦絹子 「茅ヶ崎市」木下操 「綾瀬市」二ノ宮要子

【永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰】
「藤沢市」國弘信子 「手島曉子」三齋壽則 「茅ヶ崎市」木村はな子

【民生委員児童委員功労者表彰】
「横須賀市」石渡美枝子 「桐山靖子」櫻井美江 「瀧野英子」玉泉隆治 「原田圭子」原田敏子 「増子晃正」

「松江洋子」松本加代子 「山本美佐子」平塚市「黒田眞美江」笹尾美知子 「鈴野トシ子」小田原市「出野正一」山室秀子 「茅ヶ崎市」木村典子 「倉林民子」藤原絹代 「三浦市」宇田川敏枝 「笹谷月慧」秦野市「関修司」中田桂子 「厚木市」小泉京子 「関原薫」竹原由美恵 「田中祐子」永井明 「大和市」伊藤千代子 「菊地美智子」國安久子 「小西民子」三河日出子 「山崎芳子」海老名市「染谷満里子」千葉八重子 「座間市」一杉初江 「小林肇子」小林聖子 「嶋村真由美」鈴木須磨子 「若林美智子」綾瀬市「笠岡慶子」熊谷博 「永石和子」細田和子 「清川村」加藤わか枝 「葉山町」羽田志津枝 「寒川町」庭野珠樹 「三留当美代」森井順子 「二宮町」守屋保子 「大井町」寺下かつ子 「箱根町」加藤修司 「湯河原町」高橋保子
【永年勤続民生委員・児童委員表彰】
「横須賀市」川村和子 「長谷川敏子」平塚市「小梶子」樋口マキ子 「鎌倉市」青木ひろみ 「浅見香世子」天野美代子 「石井理恵」伊勢久美子 「市川悦子」大窪名生子 「小林誠」佐藤千津 「白濱弥生」田村洋子 「角田恭子」中村美重子 「中村よしみ」花村博子 「松尾俊一」宮田進 「村田由美子」矢澤智美 「矢澤昌之」藤沢市「小南雪恵」林栄子 「森谷眞智子」小田原市「内田理佐」塩海幸信 「山口巨子」茅ヶ崎市「佐藤三沙子」澤富上江 「和賀始」逗子市「松岡啓子」

「秦野市」猪股登美子 「大塚直子」鈴木清 「高橋正行」田村正一 「西海由紀子」三村正子 「湯川明子」厚木市「村井久雄」大和市「小林弘子」坂本真弓 「鈴木トシ子」村上法芳 「吉田恵子」伊勢原市「岩崎邦子」海老名市「北島富喜子」座間市「宇野美知子」木村紀子 「清水春男」綾瀬市「多田明美」脇本洋子 「天磯町」岩田隆 「箱根町」内田夕子 「真鶴町」實川守

【泉民功労者表彰(6月15日付)】
【社会福祉分野】
「横須賀市」八木真弓 「藤沢市」大山睦子 「三浦市」笹谷月慧 「大和市」小西民子 「寒川町」石塚美智子 「真鶴町」横山公

◇神奈川県知事表彰(11月9日付)
【民生委員・児童委員永年勤続表彰(30年)】
「秦野市」須永克子

【民生委員・児童委員永年勤続表彰(15年)】
「平塚市」鈴木和嘉子 「逗子市」高津恵一 「厚木市」井上敏昭 「大和市」熊谷恵美子

【共同募金運動功労者表彰(個人)】
「藤沢市」安田宗弘 「石井康子」茅ヶ崎市「新倉昭人」逗子市「東海幸緒」秦野市「杉山恵子」厚木市「三木智之」伊勢原市「今井洋一」
◇神奈川県社会福祉協議会会長顕彰(11月9日付)
【会長感謝(在職20年以上)】
「横須賀市」石渡美枝子 「桐山靖子」佐久間明 「櫻井美江」瀧野英子 「玉泉隆治」原田圭子 「原田敏子」増子晃正 「松江洋子」松原正勝 「松本加代子」山本美佐子 「平塚市」黒田眞美江 「笹尾美知子」鈴野トシ子 「鎌倉市」尾島珠世 「新海ひろ子」角田孝子 「中村禮子」藤沢市「石澤仁子」井上明美 「大滝志津子」大山睦子 「近藤眞由美」塩山千枝子 「菅井トシ子」瀬戸恵子 「難波典子」星野武司 「本田利子」眞壁初枝 「森もと江」山崎たか子 「小田原市」出野正一 「山室秀子」茅ヶ崎市「木村典子」倉林民子 「藤原絹代」逗子市「中村美代子」三浦市「笹谷月慧」宇田

川敏枝 「秦野市」関修司 「中田桂子」厚木市「小泉京子」関原薫 「竹原由美恵」永井明 「大和市」伊藤千代子 「菊地美智子」國安久子 「小西民子」三河日出子 「山崎芳子」海老名市「染谷満里子」千葉八重子 「座間市」一杉初江 「小林肇子」小林聖子 「嶋村眞由美」鈴木須磨子 「若林美智子」綾瀬市「笠岡慶子」熊谷博 「永石和子」細田和子 「清川村」加藤わか枝 「葉山町」羽田志津枝 「寒川町」庭野珠樹 「三留当美代」森井順子 「箱根町」加藤修司 「真鶴町」横山公 「湯河原町」高橋保

【会長表彰(在職10年以上)】
「横須賀市」杉本秀子 「谷和代」長谷川敏子 「平塚市」五十嵐都 「鎌倉市」塩田みどり 「武井みどり」藤沢市「岩井榮子」小南雪恵 「坂本和枝」竹下美和子 「林栄子」小田原市「塩海幸信」柴田千賀子 「清藤秀子」茅ヶ崎市「西海由紀子」厚木市「村井久雄」市川悟 「秦野市」西海由紀子 「厚木市」村井久雄 「大和市」坂本真弓 「鈴木トシ子」平本美智子 「前畑美波」村上法芳 「伊勢原市」綾部益美 「小関則男」海老名市「倉橋郁子」座間市「木村紀子」小坂智子 「小松田千枝子」綾瀬市「宇井葉子」多田明美 「脇本洋子」天磯町「岩田隆」坂本きみえ 「土屋隆夫」眞間芳雅 「安池幸子」箱根町「内田夕子」真鶴町「實川守」湯河原町「関野さゆり」西山清和

◇神奈川県共同募金会会長感謝(11月19日付)
【神奈川県共同募金会会長感謝(個人)】
「平塚市」緑川政雄 「松田眞一」加藤茂 「河間裕治」鹽山栄一 「小野田美智子」小林寛 「林恒夫」石橋政美 「西條豊」鎌倉市「小野健次郎」藤沢市「川村喜八郎」小倉賢 「大野ともし」鈴木信義 「田代美加」池田翠 「小野美代子」中島秀子 「茅ヶ崎市」近内誠齋 「齋藤賢一」鈴木裕 「丸山泰」逗子市「山口悦子」三浦市「水上俊郎」秦野市「浜田洋」岩崎英雄 「小野洋一」八木洋一 「田方淳一」石毛梨沙 「厚木市」川崎英司 「荻原壽生」小野若子 「作川茂」古茶一英 「愛川町」諏訪部信 「井上貴夫」千田昭博 「寒川町」熊山一利 「大國一郎」露木武光

※敬称略。原則同一市町村内は受章名簿順に掲載。所属等は受章当時のもの。

市町村民児協発
活動研究レポートNO.49

民生委員が「一人で抱え込まない」ために

民生委員として様々な生活問題に耳を傾けると言っても、「すべて一人で対応すること」ではありません。今回は、民生委員が一人で抱え込まないために単位民児協で取り組んでいる工夫をご紹介します。

他機関・団体とのつながりを

生かした見守り体制

地域に見守る目を増やす

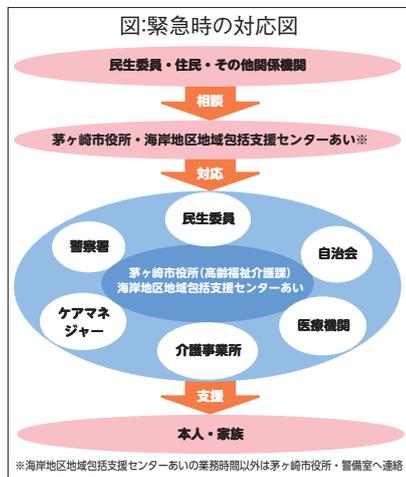
「独居高齢者に関する様々な課題を何とかしたくても、見守り活動は民生委員だけではやり切れず、一人で抱え込んでしまう。会長として仲間の活動上の不安、心理的な負担を解消したかった」と丸山さん。ネットワークを開始したことで、独居高齢者宅の訪問も、包括と一緒にいやすくなりました。これによって、ちょっとした疑問や福祉サービスに関する情報の提供など、対象者の疑問や悩みをその場で解消することができるようになりました。民生委員としても住民の相談を適切につなげやすく、安心して活動できるようになったそうです。また、自治会長も兼務している丸山さんは「ちょっとした見守り」を各自治会にお願いして、います。気になる

茅ヶ崎市海岸地区民児協では、「独居高齢者の見守りネットワーク活動(以降、ネットワーク)」を令和3年8月より、地域包括支援センター(以降、包括)とともに始めました。この活動は、独居高齢者の増加に伴う孤独死、振り込め詐欺、徘徊など高齢者に関する様々な課題が発生している状況の中、高齢者のより良い見守りができるよう他機関・団体と連携を図り、協働する必要性を海岸地区民児協会長の丸山さんが強く感じたことが背景にあります。見守り対象者は、避難行動要支援者で特に支援が必要な方、独居高齢者で定期的に見守りが必要な方230名(令和4年10月時点です。自治会単位の民生委員と包括の職員、必要に応じて自治会役員などの複数名でエリア内の対象となる住民の情報と共有し、民生委員のみではない見守り体制を構築しました。

「独居高齢者に関する様々な課題を何とかしたくても、見守り活動は民生委員だけではやり切れず、一人で抱え込んでしまう。会長として仲間の活動上の不安、心理的な負担を解消したかった」と丸山さん。ネットワークを開始したことで、独居高齢者宅の訪問も、包括と一緒にいやすくなりました。これによって、ちょっとした疑問や福祉サービスに関する情報の提供など、対象者の疑問や悩みをその場で解消することができるようになりました。民生委員としても住民の相談を適切につなげやすく、安心して活動できるようになったそうです。また、自治会長も兼務している丸山さんは「ちょっとした見守り」を各自治会にお願いして、います。気になる



市民児協事務局(左)と丸山会長(右)



ことがあったら民生委員に相談してほしいとネットワークを通じて伝えることで、対象者を見守る目が増え、民生委員が一人で抱え込まず、一緒に活動してくれる仲間がいるという安心感につながっているとのこと。緊急時・災害時に備え、緊急時からつながる見守るネットワークでは、緊急時・災害時に備え、図のような対応方法を整理したほか、避難行動要支援者マップを自治会とともに作成するなど、他機関・団体とそれぞれの役割を確認する機会を定期的に設けています。「いざというとき」の対応方法やつなぎ先が明確になることで、民生委員の心理的な負担軽減だけではなく、平常時から地域全体で見守っていくという気運にもつながっています。

こうした連携・情報提供の際に壁となりやすいのが個人情報共有に関することです。他機関・団体に民生委員には守秘義務が課せられていることをきちんと伝え、地域ケア会議などの場で共有してよい内容かどうか、情報提供の範囲をその都度確認することでその壁を乗り越えています。

先輩民生委員が

新任民生委員をサポート

今回の一斉改選で、海老名市中部地区民児協では23名のうち11名が新任民生委員となりました。約半数の新任民生委員が相談しやすいよう、相談役となる2期目以上の先輩民生委員を決めておく「サポート体制」を始めました。新任民生委員と先輩民生委員がペアになり、新任民生委員が日頃の訪問活動の中で生じるわからない事への助言を行ったり、活動記録の書き方を教えてもらいながら記入したりすることで、少しずつ活動に慣れ、わからないことをすぐ解決できるようにしています。

中部地区民児協会長の佐藤さんは「私が新任民生委員の時、誰に相談してよいか思い悩み、不安

や孤立感を感じていて、新任民生委員に同じ思いをさせたくなかった」と切なる思いを話してくれました。この思いは前会長の後押しや副会長の原田さんの企画立案によって形となり、事業としてスタートしました。



右から
大西民生委員
佐藤会長
原田副会長



相談できる相手がいることは
安心感につながります

**新任民生委員・先輩民生委員
それぞれに意義ある取り組み**

新任民生委員の大西さんは「困った時に相談できる方がいると心強いですし、先輩民生委員と一緒に活動できると安心します。前任の方が退任して相談するには気が引けるので、この体制はありがたいです」と言います。また、副会長の原田さんは「先輩民生委員にとっても先輩としての意識

が芽生えています。わからないことを一緒に考え、学ぶことで一人ひとりの見識が深まります。先輩民生委員が悩んだ時は、定例会などの場でみんなで協議し、全員が共有化する機会を設けることで、民児協全体の士気も高まっていくと期待しています」と話してくれました。この体制は、新任民生委員と先輩民生委員、双方に意義ある取り組みになっています。

今後に向けて佐藤さんは、「まだ始まったばかりですが、サポート体制をきっかけに民生委員が一人で抱え込まず、みんなで作っていかうという雰囲気づくりができていると感じています。これからも、民生委員の楽しさや、やりがいを感じてもらえるよう仲間の思いを大切に活動していきたい」と笑顔で話してくれました。

**～サポート体制の基となった
災害福祉マップ～**

中部地区民児協では、7年ほど前に地区の「災害福祉マップ」を作成。担当区域の隣接する民生委員がペアを組み、災害福祉マップを交換して保管し、何か問題があった場合、お互いに協力する体制をとっています。サポート体制は災害福祉マップで培った「お互いを助け合う活動」が土台にあったからこそ導入できた活動と佐藤さんは言います。

活動のヒント・ポイント

**いつでも
「わたくしたち」で活動する**

民生委員信条は、「わたくしたちは」で始まります。なぜ、「わたし」ではないのでしょうか。それは、民生委員にはいつでも民生委員の仲間がいること、そして周囲に連携、協働する多くの関係者がいることを自覚し、忘れないためです。

茅ヶ崎市海岸地区民児協では、民生委員の不安を解消したいという丸山会長の思いから、地域包括支援センターとともに見守り活動をしています。高齢者福祉の総合相談窓口的機能を持つ包括支援センターとの連携は、民生委員に大きな安心感を与えていることでしょうか。また、訪問時の同行は、専門職の対応の仕方やサービス内容等を学ぶ良い機会になっていると思います。そしてこの活動では、民生委員の守秘義務について他機関や団体に伝えている点も大事なポイントです。

海老名市中部地区民児協では、佐藤会長が自分の新任当時を振り返る中で、先輩が新任の相談役になるサポート体制を設けています。そして、もし先輩が悩んだときは定例会などで全員が共有する機会も設けています。「何かのときにすぐに相談できる相手がいること」は、新任者が孤独を感じなくてすみ、大きな安心材料になっていることでしょうか。また、定例会での悩みごとの共有は、他の民生委員の学びの深まりや仲間意識の共有にもつながっていることと思います。

これらの2つの取り組みは、民生委員個人ではなく民児協が組織的に取り組んでいることに意義があります。このような取り組みが他の民児協にも広がり、「みんなと取り組む民生委員活動」が広がることを願っています。



国際医療福祉大学
教授 小林 雅彦 さん

小林 美幸(藤沢市)

主任児童委員の目線で取り組んでいる活動や行事、その他諸々…そういった内容をこの広報紙を通し、お届けしたいと思っています。民生委員・児童委員(チーム神奈川)の一員として邁進してまいります。



守屋 孝幸(松田町)

民児協だよりには、活動事例や関係者の声等多岐に及び情報が掲載され活動に役立てていただける方も多くいらっしゃるかと思います。活動の参考書のひとつとして発行を楽しみにして頂ける紙面づくりに努力して参ります。



齋藤 啓子(大和市)

三年間、広報委員会の皆さんと楽しく活動が出来るように心掛けて行きたいと思っています。読んで伝えられる広報紙作りを頑張ってまいります。



菅 重男(伊勢原市)

県下民生委員・児童委員の仲間の皆さんの共通した情報をこの紙面に掲載して、勇気と共感を与える事ができたら嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



**今期3年間の「県民児協だより」を担当する
広報委員を紹介します**



去る令和5年2月17日に新体制での広報委員会が開催され、委員の互選により、委員長は守屋孝幸さん、副委員長は齋藤啓子さんが選出されました。各市町村民児協から選出された通信員とともに、これからの3年間、民生委員・児童委員の目線で、一人ひとりに身近で、分かりやすく楽しく、役に立つ紙面づくりに力を合わせて取り組んでいきます！どうぞよろしくお願いいたします。



宮崎 進(葉山町)

民生委員活動で頑張っている皆様のお役に立てる、読みたいと思ってもらえる、そして読んで参考になったと言われるような紙面にできればと思っています。



嶋村 真由美(座間市)

この度、7名の広報委員さんとの出会い、とてもわくわくしています。素敵な仲間と共に、分かりやすい「県民児協だより」をお届けできるように言葉を紡いでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



勝亦 仁(真鶴町)

この度、広報委員を務めさせていただきますが、皆さまが読みやすく、興味の持てる情報を届けたいと思います。皆さまも良い情報がありましたら、ご連絡のほどよろしくお願いいたします。